

この度お陰様で頌栄女子学院の第 1 回試験で合格をいただくことが出来ました。娘は日能研に通っていたのですが、学校別の講座(日曜日)がなく、同じくらいの偏差値帯でグループ分けした講座を受けておりました。過去問を解く以外に何か対策をしなければ・・・と思っていた時にこちらの通信添削の存在を知りました。

最初にやってみた算数合否判定テストの結果が思ったより悪く落ち込みましたが、残っている期間を有効に使うと気持ちを切り替え、添削問題に取り組み始めました。返ってきた答案はぎっしりと良かったところは大いにほめてもらい、間違えたところや注意すべきところはわかりやすく指摘していただきました。講評も毎回とても励まされる内容でありがたかったです。1、2 回目は合格可能性～5 9%でしたが、3 回目は～8 9%になり、本人の自信となりました。合間にびったりテストもやり、直前完成テストは本当に直前にやりましたが、徐々に仕上がっていったように思います。当日のテストの出来具合は自信がなさそうでしたが、やれるだけのことはやったという実感はあったようです。面接情報も何度も親子で読んで確認しあい、落ち着いて受けることができました。

第 2 回試験の出願準備をして見に行った合格発表だったので、娘の番号を見つけた時は信じられない気持ちでした。4 年生から第一志望として憧れ続けた学校への入学が決まり本当に嬉しく思っております。ありがとうございました。

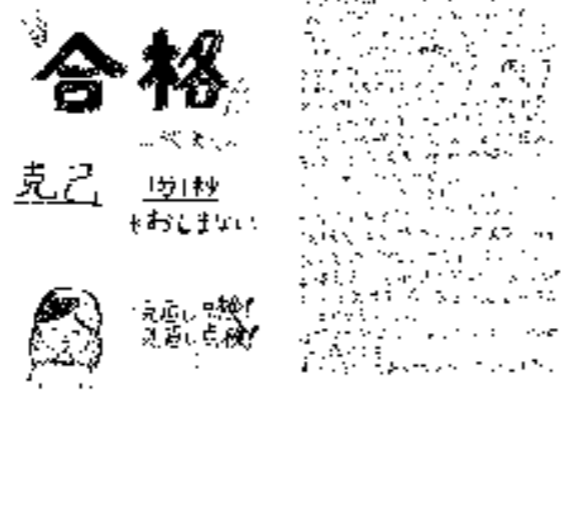
○さん

頌栄と鴎友、この 2 校の出題傾向や難度が似ていたため、対策がとりやすかったです。コンパスの教材はとてもよくできていると思います。日能研の課題だけでなく、受験する全ての学校の過去問、苦手分野の克服などの合間に、コンパスの問題も時間をはかって取り組ませました。親はひたすらスケジュール管理、過去問の○付け、ほとんど娘のマネージャーか秘書状態でしたが、1 2 才の子供に中学受験をさせるなら親子でタッグを組まないと乗り越えられないですね。とくに社会、理科の問題がとてもよくできていると思いました。とても役立ちました。丁寧な添削、ありがとうございました。今 3 年生の弟も中学受験する予定です。

Pさん

おかげ様で合格をすることができました。申し込んだ時期が年末にさしかかった頃で、正直、遅すぎたのではないかと大変不安でしたが、提出させて頂いた答案が添削されて戻ってくると、とてもきめ細かくていねいに採点して指導がされているのを感じ、口には出していませんでしたが、本人にはとても励みになったように思いました。安心させすぎず、かといって自信をなくさせないように配慮された安心感のあるコメントが記されていたので、2 回目、3 回目とも含め順調に進められました。短い期間でしたが、本当にありがとうございました。（弟も受験です。麻布とか駒場東邦の添削があればぜひやらせたいです。）

頌栄に合格しました！



頌栄合格通信添削会

添削会の先輩からの合格メッセージ

頌

さあ、あなたも先輩達に続け！

COMPASS

栄



Lさん

ご報告が遅れて大変申し訳ありませんでした。おかげ様で、1 回目の入試で合格を頂くことが出来ました。本当にありがとうございました。思えば秋頃は娘の成績もモチベーションも落ち気味で私も正直、頌栄の合格は厳しいと考えておりました。そんな折、コンパス様の添削会を知り、これはきっと頌栄合格の力になると思い、お願いした次第でございました。第 1 回の結果は、やはり芳しいものではありませんでしたが、娘は、添削がとてわかりやすく、効果的だと考えてくれたようで、素直に受け入れてもらえました。少しのミスを減らせればかなり点が取れると感じ、事実、その後過去問も徐々に合格点に近づいてきました。そして第 3 回でようやく 8 0% 合格の結果をいただき、その勢いのまま、入試に突入できました。1 回目で合格いただけたのは、この添削の力が非常に大きかったと確信しております。今、素直にうれしい気持ちでいっぱいです。この添削会に出会えて、本当に良かったと思います。ありがとうございました。P.S. 昨日、制服の採寸に行ってきました。入学がとても楽しみです。

Mさん

頌栄女子学院の説明会の道すがら、いつもは手を出さないパンフレット配布に、「面接の情報もあります……」との言葉に思わず手に取ったのが貴社のパンフレットでした。その頃は、まだ他の学校と迷い、第一志望校が頌栄女子学院ではありませんでしたが、10 月の模試の結果(6 年になってから下降気味)や中学に入ってからのこと等、様々なことを娘と話し合い、塾のスタッフの方とも相談し、11 月初旬に、娘本人が頌栄女子学院を第一志望校に決定しました。それからすぐに通信添削を申し込み、慌しく問題を解き送付。戻ってきた答案用紙には娘の名前で励ましやおほめの言葉とともに細かくコメントと解説が載っていて、娘は嬉しそうに解き直し、見直しをやっていました。頌栄女子学院の過去問にとりかかるのが遅かったのもありますし、塾での通常授業は難問を解くことが多かったので、この通信添削にはずい分助けられました。2 月 1 日本番。1 月のお試し受験とは違ったらしく、面接の直前に会った娘は、「難しかったー」と一言。面接が近づくにつれ身体も震えてきて、普段は面接で緊張するタイプではない娘が、かなり緊張した面持ちでの面接となりました。本人は時間配分などを上手くできなかつたらしく、本当に気持ちが落ち込み気味で相当に疲れていました。帰宅してから翌日に向けての勉強が手につかず、結局 30 分ほど横になり、夕食後に復活。娘の様子を見ながら、合否は五分五分と思いつつ、2 月 2 日の発表へ。2 日校に娘を送ってからすぐに頌栄女子学院に向かったので早めに着きましたが、掲示場所付近に椅子が置いてあり、9 時まで待機。9 時ちょうどに発表があり、無事合格。じんわり喜びをかみ締めて入学手続き書類をいただきました。短い期間でしたが、大変お世話になりました。志望校の対策としてかなり有効でした。有難うございました。

